



平成31年2月7日

## ワインを楽しむ会(余市町) 奨励賞を表彰

～「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール小樽ブロック表彰式～

北海道開発局は、「わが村は美しくー北海道」運動（以下「わが村運動」）第9回コンクールを開催し、農山漁村における地域の活性化や個性的で魅力ある地域づくりの優れた活動を表彰しています。

後志管内からは4団体の応募があり、応募団体の継続性や将来性の観点からワインを楽しむ会(余市町)が奨励賞を受賞し、下記のとおり表彰式を行いますので、お知らせします。

### 記

奨励賞表彰式 日時 平成31年2月13日(水) 13:30～

場所 余市町役場町長室(余市郡余市町朝日町26番地)

※表彰団体については別紙1を参照してください。

### 【「わが村は美しくー北海道」運動とは】 別添

わが村運動は、地域住民が主体となり、北海道の農山漁村・農林水産業を通じて地域づくりを行う活動に対して、様々な人たちが「参加しよう」、「広げよう」、「いいもの伝えよう」をキャッチフレーズにこうした活動にかかわってこうとするもので、平成13年から行っています。

「わが村は美しくー北海道」運動の情報は、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。



【問合せ先】 北海道開発局 小樽開発建設部

土地改良情報対策官

今井 一雄 (0134-23-5127)

土地改良情報対策官付土地改良情報係主任

角本 美和 (0134-23-5232)

小樽開発建設部ホームページ

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>





余市町



余市町の美しい農村景観を創出するぶどう畑。  
ここで収穫されたぶどうがワインに！

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

## ワインを楽しむ会

### 【余市町】

余市産ぶどうを使用したワインで農家と消費者の交流

#### はじめは？

ワインを楽しむ会は、1993年から余市産ぶどうを使用したワインの普及・拡大を進めることを目的に、ワインぶどう栽培農家有志によってはじまり、今年で25回目を迎えました。

余市町では、醸造用ぶどうの生産は歴史があるものの、メーカーへの出荷が主のため知名度が低く、直接生産者と消費者が接する機会があまりありませんでした。

そんな中、消費者が余市産ぶどうを使用したワインを楽しむ会に参加することにより、地元のワインを直接手にとって味わい、その魅力を知り、農家と消費者が交流できる場となっています。

#### おもな活動

1993年から活動をはじめ、2018年2月で25回目を迎えました。2011年のワイン特区の認定も追い風となり、町内でのワイナリーの設立が相次ぎ、生産者やワインのラインナップも増え、毎年400名を超える参加者が訪れます。中には、毎年道外から訪れるリピーターもおり、満足度の高いイベントとなっています。今ではチケットの入手自体が困難なイベントです。



ウェルカムドリンクサービス



消費者と農家の交流

#### ここが自慢

##### 【ぶどう農家と消費者の交流】

ブランド化を目指している「余市産ぶどうを使用したワイン」を飲みながら、ぶどう栽培農家と消費者が交流を深めることができるため、年々イベントの参加者は増加しています。

地域の複数の団体が、ワインにとっても合う味付けの料理（鹿肉料理、余市産トマトを使ったトマト鍋等）を提供しており、ワインとのリアージュが楽しめます。会場への通路にはワインの空き瓶を活用したキャンドルの設置を行い、美しい道の演出をしています。



余市産トマトのトマト鍋

ワインを通して地域住民と連携し、地域活性化に役立つ交流イベントです。

#### 連絡先

代表者名：細山 正己さん／設立：1993年／会員：15名

住所：-

電話番号：-

F A X：-

E-mail：-

U R L：-

備考：0135-21-2123(後援 余市町役場農林水産課)





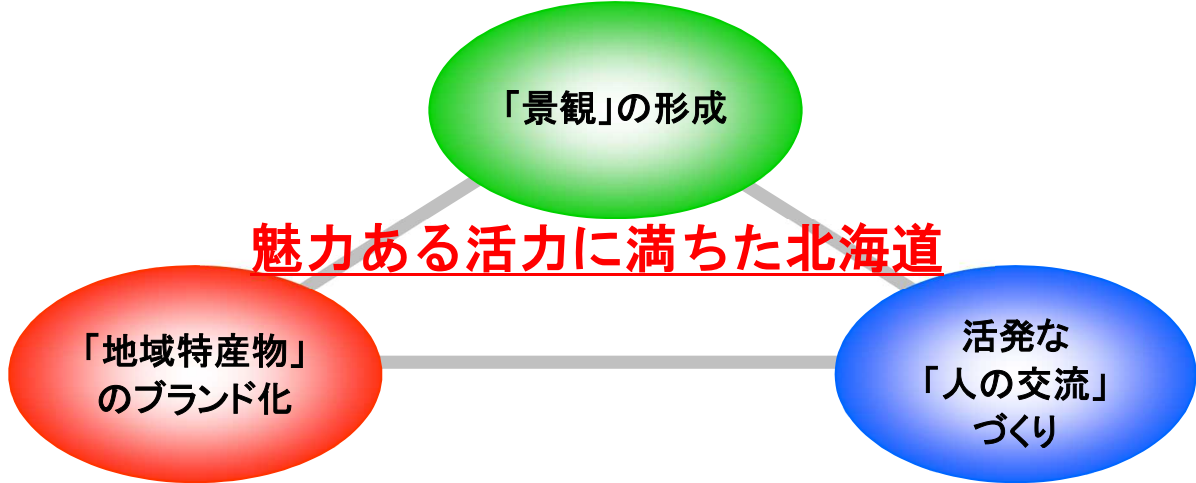
# 「わが村は美しく-北海道」運動とは

別添

## Point

- 北海道の農林水産業をより豊かにすることをめざし、平成13年にスタート
- 道内各地で地域資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動に対する支援

【景観】 地域の特色を活かし、生活と生産に根ざした景観形成活動



【地域特産物】

地域で生産される農林水産物及びそれらを主として利用した加工品の生産販売活動

【人の交流】

地域の魅力を高めるコミュニティづくりに結びつく都市及び地域内外の人たちとの交流活動

多くの方の協力と連携により運動を推進

支援・応援

### 北海道田園委員会

学識者、民間企業、報道機関  
地方自治体、生産者団体、実践者

- 運動の推進のため、国土交通省北海道局に設置
- 道内外の有識者で構成
- 運動の円滑な推進に対する提言

### 第8回コンクール大賞受賞団体

北海道幌加内高等学校【幌加内町】

「そば」を活用した学びを通して、人づくりと地域づくりをうまく結びつけた活動に取り組む



十勝パンを創る会【帯広市】

「十勝パン」ブランドの確立を目指して、地域に根差した商品の開発に取り組む



- 参加しよう—中心となるのは、地域に住む人々 「地域の資源」を見つけよう
- 広げよう—活動の輪を大きく、自由に 地域の個性を競い合い高め合い
- 伝えよう—北海道の「いいもの」を、もっと外へ 地域住民の努力と行動に光をあて、広く伝えよう

## 取組

- コンクールの開催 ← 「地域資源」を見つけ、「いいもの」を多くの人に伝えます
- 地域の魅力を高めようとする地域住民の活動をさらに広く伝えて、その活動を支援し波及させます

### 第9回「わが村」運動 コンクール

#### 活動団体

↓ 応募(全道から61団体)

(1年目)  
現地調査、優秀賞・奨励賞の選考

↓ ・ブロック毎に応募団体の現地調査、及び審査を実施し表彰団体を選考  
・優秀賞団体、奨励賞団体を決定

#### 表彰式

(2年目)  
大賞の選考

↓ ・各ブロックの優秀賞受賞団体の中から大賞団体を決定

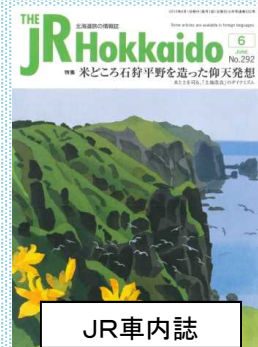
#### 大賞表彰式

H30年度

H31年度

### 多くの人に伝えるための取組

- HPへ掲載 [http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sln/ud49g7000000emhm.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sln/ud49g7000000emhm.html)  
→活動団体の最新情報を広く発信
- メールマガジンの配信  
→活動団体への情報提供  
→活動団体の最新情報を発信
- JR北海道の車内誌  
→「THE JR Hokkaido」への掲載 (JR北海道の協力)
- 地域イベントで活動PR  
→地域イベントに参加し 団体活動を紹介
- 札幌「チカホ」でPR  
→デジタルサイネージで放映 (札幌市の協力)
- facebook(フェイスブック)の取組 <https://www.facebook.com/wagamura>  
→活動団体の最新情報を広く発信 (NPO わが村は美しく-北海道ネットワークとの共同運営)



JR車内誌



「チカホ」いいとこ撮り北海道